

6/6

川西産直で「認知症サポーター養成講座」 会員さんや地域の方と話をし サポートし合うーそんな活動へ

「こんにちは。よつ葉です」 配達中、私の左手首には3匹の白いロバが描かれたオレンジ色のラバーリングがクルクル回っている。

6月6日、川西産直センターにて、(福)よつば福祉の津田さんと商工組合の一村さんの2人に来てもらい、認知症サポーターの養成講習を受けました。認知症についてほとんど知識のなかった私には、とても新鮮で驚く内容が盛りだくさん。最近では認知症を病気という観点でとらえ

るということ、レベルや種類があること、本人や家族の方の苦勞など、資料や冊子をもとに軽妙でとてもわかりやすい解説を聞いたたり、また、実際にあったグループホームでの一場面を自分たちで即興的な寸劇として演じたのですが、その配役が絶妙でセンターは笑いの渦に(笑)。他にもデイスカッション形式で意見を言い合ったりと、とても楽しく身になる勉強会でした。

今回の講座を受け、認知症サポーターの証として前述のオレンジリングをいただきました。これを着けたからといって、特別何かすごいことができるわけではありませんが、よつ葉の会員さんの中にも介護をされている方はたくさんいらっしゃいます。そんな方たちの日々の悩みを聞いたたり、話をする。それだけでもサポートになるのだそうです。それならおやしい御用！私ももちろんのこと、よつ葉の得意分野かもしれません(笑)。配達をしながら、会員さんや地域の方と話をし、サポートし合う。近い将来の「よつ葉」の形なのかもしれませんね。

7月の
コふやき
コラム

阪神淡路大震災の教訓が 被害の減少につながったのではないか

6月18日(月)午前7時58分、大阪府高槻市を震源とする大阪北部地震が発生しました。震源地は震度6弱。私は車で通勤中、ちょうど高槻市の街中で信号待ちをしていました。下から突き上げる衝撃に車が跳ね上がり、大きな地震だということはすぐにわかりました。

遡ること23年前、発生当時戦後最多の死者を出した阪神淡路大震災に遭遇しています。偶然にもあの時も高槻市内を車で走行中でした。自分の車が大きく左右に蛇行するので、てっきりタイヤがパンクしたのかと錯覚しました。そして、揺れが収まるより先に目の前の信号機が一斉に光を失い、辺りの照明なども一斉に滅灯しました。そして、地震の衝撃でぶら下がっている信号機や路上に落ちている看板など、風景が一変したのを、今でも鮮明に記憶しています。その後の神戸の悲惨な映像を思いだしても、あの時の地震は本当に恐ろしかった。

阪神淡路で多くの被害者を出したのが、建物の倒壊によるものだと言われています。今回の大阪北部地震でも不幸な死者が出てしまいましたが、阪神淡路の教訓から、震災以降に耐震補強や耐震住居が増えたことが、被害の減少につながった一つの要因だと思っています。人知を超えた自然の驚異の前には無力ですが、過去の経験が無駄にできなかった例ではないでしょうか。地震はどこにでも起こる可能性があり、特に最近増えているように感じます。決して他人事とは思わず、全国の自治体でも事前に対策を講じてほしいと思います。

これを書いている今は地震から1週間が経過しています。私の子どもたちは、阪神淡路大震災を知りません。でも今回、身をもって地震の恐怖を感じたようです。もう少し余震が落ち着いたら、子どもたちが今回の地震から何か学んだのか、一度聞いてみようと思います。(よつば農産 横井隆之)

「今年も観れたヨ！」 恒例の“ほたる狩り” in 園部



アットホーム園部チーム
(しぜん塾やぎ農園・るり溪

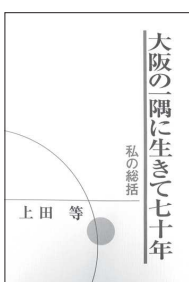
やぎ農園共催)のほたる狩りに、今年もたくさんの方がお越しくださいました。まずは腹ごしらえ！メイン料理は、畑でとれた野菜十やぎの乳から作ったチーズをのつけたピザ。そして廃鶏肉のカレー。自前の食材をスタッフが腕を振るい、豊かな料理に仕上げました。あいにく今年

めか、ホタルの数は少なめでしたが、皆さん、わきあいあいとお楽しみくださいました。(しぜん塾やぎ農園 新原諒談

本紹介

上田等著「大阪の一隅に生きて七十年 私の総括」を増刷—岩井会

上田等さん(1928—20



07)は当組合関係の政治的・経済的基礎を築いた先輩たちの中心と言える方。上田さん自身が「いまの混沌とした時代、新しい世代にせめて引き

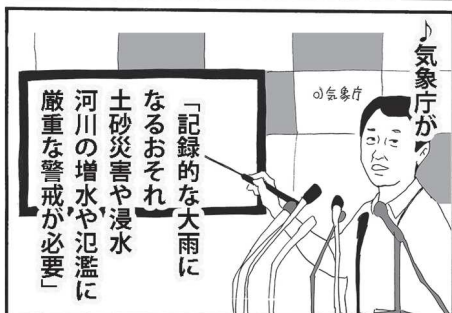
継ぐ方法としては他にない」と決心して語った「闘いと総括」です。組合でも取り扱っています。(税込2000円)

「訴因 安倍晋三—『森友事件』すべてはここから始まった」
大川一夫 著

当組合と長くお付き合いいただいた大川一夫先生が、新しい本を出されました。今回のテーマはズバリ「アノ問題」を斬る!!ぜひお読みください。(一葉社 発行/定価1000円+税)

その日は会社事務所2階にいたのだが、揺れたと思った瞬間、コピー機が横に動き食器棚が転倒、書類棚から書類が散乱した。外に出ると、多くの人が不安気に自宅を見ており、水道管が破壊され噴水状態になっている。改めて地震の怖さを見せつけられた。災害が起きると甚大な被害が出る。それでも原発の再稼働を推し進める政府の動きは正気の沙汰とは思えない。

連載 高槻市議会議員の高木さんが マンガで世相を斬る！ わーわー 言うとります



その日は会社事務所2階にいたのだが、揺れたと思った瞬間、コピー機が横に動き食器棚が転倒、書類棚から書類が散乱した。外に出ると、多くの人が不安気に自宅を見ており、水道管が破壊され噴水状態になっている。改めて地震の怖さを見せつけられた。災害が起きると甚大な被害が出る。それでも原発の再稼働を推し進める政府の動きは正気の沙汰とは思えない。

《共同利用・相互協力をつよめよう》 《買う人が売る人に、売る人が買う人に》 《販売ルートの相互紹介で事業の拡大を》

経営のお役立ち情報 経営センターだより

経営相談 経理入力 給与計算 年末調整
経理講習会 など ●お気軽にお電話ください

(株)商工経営センター
豊中市上野東3-18-15-2F
☎(06) 6846-9700 FAX 06-6846-2175

「鳥は空に、魚は水に、そして人は社会に」
精神科医療福祉事業を通じて、地域生活を応援します！

医療法人光愛会
<http://www.kouai.or.jp/>

介護のことなら、何でもお気軽にご相談ください

中、高齢者の社会参加や仲間づくりを支援します。
営利を目的としない組織で、地域の福祉に貢献することをめざします。

NPOきらら 社会福祉法人きらら美桜紅葉舎
〒569-1051 高槻市原1109 (市バス原大橋下車徒歩1分)
TEL : 072-688-0842 FAX : 072-688-0881
ホームページ <http://www.npokilala.sakura.ne.jp>
ブログ <http://ameblo.jp/npokilala>